

学校経営方針

共汗、共感、共歓をチームで実践し、生徒・職員・地域が成長できる学校をつくる

(平成30年 学校教育構想図より)

1:平成30年度 新町中学校 校内研修イメージ

学校教育目標 「未来を拓き、あたたかく、たくましい生徒の育成」

目指す生徒像：知識を知恵として活用する生徒・自他を思いやる生徒・何事にも挑戦する生徒

複雑化した仕事をシンプルにする。

「新町中働き方改革」の実践

(平成30年 学校教育構想図より)

学力向上部会の設置

(管理職、学年主任、学力向上コーディネーター)

○プレテスト・ベーシックテストの企画

○放課後・長期休暇の補習計画の企画

校内研修の柱

①授業改善

○全国学力状況調査の分析

職員・保護者と課題を共有

○一人一授業

対話的な学びに視点をあて、教え合う場面を設定する。

「つかむ」→「追求する」→「振り返る」

○授業評価アンケート

記名式で、一学期末と年度末に実施

(○教科部会の充実)

②ミニ研修

各分掌と連携し、職員会議や校内研修の時間に、職員の資質向上を図る

○ICT機器の使用法

(行事でのHP作成方法やタブレット・

プロジェクターなどの効果的な使用方法)

○道徳教科化への準備

○健康・安全対策の実践

○職員のスキルアップ研修

(○他学年交流)

③家庭との連携

○家庭への啓発

・リーフレットの配布

・家庭学習のしおりの活用

○連絡用ファイルの活用(50円で販売可能)

○学習計画の記録・評価

・定期テストの2週間前から記録

○家庭学習の取りくませ方の工夫

○英検取得の奨励

(家庭学習に取りくめない生徒への対応)

教え合う場面の想定

生徒⇔生徒 先生⇔生徒 先生⇔先生 先生⇔保護者 保護者⇔生徒 先生⇔外部の講師

平成30年 新町中学校校内研修テーマ

基礎的・基本的な内容を身につけ、活用できる生徒の育成

～「対話的な学び」に視点をあてた、教え合う場面の設定～

本年度の努力点(平成30年度 学校教育構想図より)

学力の定着・向上

○授業3箇条の徹底(学習規律の確保)

○「ねらい」と「まとめ」を明確にした

板書を取り入れた授業実践

○生徒の思考を揺さぶる授業

○家庭学習方法の指導や放課後、夏季

休業中の補充学習の充実(家庭との連携)

○教職員の校内外の研修や研究会への

参加と教育活動への積極的な反映

あたたかい心の育成

○多様な指導法を取り入れた道徳授業の  
実践

○生徒が主体性を発揮し達成感を得る

学校行事や生徒会活動の工夫と場の設定

○師弟同行による挨拶・清掃・時間厳守の

励行

○人権やいじめ防止に関わる職員研修の

実施

心身の健康と体力の向上

○「思春期をより良く生きる」ための学校  
保健委員会の一層の充実

○体力と礼儀を育てる部活動

○給食時間・給食指導を中心にした、  
食事の充実

○特別な支援を必要とする生徒への

チームでの適切な対応と職員研修の充実

## 2:本校研修の推移

28年度 『基礎的・基本的な内容を身に付けるための指導法の工夫』

～学習意欲を高める主発問に視点をあてて～

29年度 『基礎的・基本的な内容を身につけ、活用できる生徒の育成』

～「対話的な学び」に視点をあてた指導方法の工夫を通して～

### 30年度 基礎的・基本的な内容を身につけ、活用できる生徒の育成

#### ～「対話的な学び」に視点をあてた、教え合う場面の設定～

#### 設定理由

- ・全学年共通の課題「学力上位と下位の差が広がっている」  
→教え合うことで、上位の理解を深め定着させる。また、下位の理解を促す。
- ・教科が違って、職員間で参考にし合える。  
「対話的な学習」の中でも「生徒同士の学び合い」に注目する。

昨年度の計画訪問で得られた、「対話的な学び」を用いた授業改善の視点

- ・「基礎の確認と定着」・・・前時までの基礎的な内容をしっかりまとめて提示
- ・「主体的な学びの設定」・・・既習事項を利用して、課題設定を生徒が行う
- ・「上位群を班に配置する意図的な編成(役割設定)」・・・生徒同士の学び合い、声かけの促進
- ・「考える時間、確認する時間の確保」・・・自分との対話で得た考えをグループでの対話で具現化

○授業改善では、テーマに基づいて、授業を実践していき、2学期に一人一授業を行う。

(10月の前半と11月の後半に分かれ、それぞれ授業検討会を行う)

※別紙資料参照

## 3:本年度の研修計画

	月	校内研修の予定	主な内容	ミニ研修の内容(担当主任)
1 学 期	4	23 職員会議(全体会①)	本年度の校内研修について	
	5	21 職員会議(全②、ミニ①)	具体的な取り組みについて	HP更新(情報)
	6	25 全体会③(ミニ②)	学力向上に向けて	道徳(道徳)
	7	授業評価アンケート 23 全体会④	一人一授業に向けて	
2 学 期	8		人権教育講演会、小中連携協議	
	9	18 全体会⑤	アンケート結果から改善策	
	10	月間	一人一授業(前半)	
		22 職員会議(ミニ③)		道徳(道徳)
		29 全体会⑥	授業検討会	
	11	月間	一人一授業(後半)	
19 職員会議(ミニ④)			避難訓練(安全)	
26 全体会⑦		授業検討会		
12	17 全体会⑧			
3 学 期	1	28 全体会⑨	授業改善のまとめ	
	2	25 全体会⑩(ミニ⑤)	次年度校内研修の方向性	道徳(道徳)
	3	授業評価アンケート 18 職員会議(全体会⑪)	アンケート結果から改善策 まとめ	

#### 4:今後進めていきたいこと

##### ①朝読書について

昨年末のアンケートでは、読書の時間に週2回程度の学習を入れていくことになっていたが、スタートは取り組む内容を練ってから始めたい。学年の始まりは、落ち着いて読書が出来ているので、読書を継続していく。内容の案としてSプリ、英検の過去問、天声人語の書き写し、などを想定していますが、全ての生徒に意味のある活動になる様考えていきたい。

また、読書の取りくみを充実させるための手立てについても考えていく必要があると感じています。

##### ②学力向上部会は具体的にどのようなことをやっていけばよいのか？

プレテスト・ベーシックテストの内容についての確認

##### ③授業評価アンケートについて

今年度から始めていくため、アンケートの文言について、考えています。

ご意見等がありましたら、伊藤までお声かけ下さい。

##### ④その他